

# BackNet

The official magazine of JFE EAST Baseball Club

# 創刊!

JFE東日本硬式野球部後援会では、このたび広報誌「Back Net」を発刊することになりました。選手たちの活躍や横顔をお伝えすることを通して、同野球部の魅力を存分にお伝えしていきます。野球好きの方はもちろん、「よく分からない」という方もこの機会にぜひJFE東日本硬式野球部の魅力を知っていただきたいと思えます。

## 創刊によせて

このたび、JFE東日本硬式野球部後援会から、装い新たに広報誌「Back Net」を発刊することになりました。同野球部の後援会長として皆様にご挨拶申し上げます。

「Back Net」では、社内外の多くの皆さまのもとに同野球部の情報をタイムリーに、ビジュアルにお届けし、その魅力を伝えることを目指して参ります。

この「Back Net」を通じて、一人でも多くの方々がこれまで以上に野球部を好きになり、球場に足を運んでいただけると幸いです。是非一緒に野球部を応援して盛り上げていきましょう!!



JFE東日本硬式野球部  
後援会長

齊藤 輝弘

(JFEスチール株 東日本製鉄所長)



社内記者が突撃取材!

# JFE東日本硬式野球部 丸わかり Q&A

皆さまにJFE東日本硬式野球部をより深く知っていただくため、後援会事務局の竹光菜秀さんが社員代表で野球部に突撃取材! 野球をあまり知らない人も、きっと興味が湧いてくるはず。



私が行って  
きました!

後援会事務局  
社員代表  
竹光 菜秀さん

入社2年目。高校・大学時代はずっと野球部のマネージャーをしていたくらい、野球が大好き。「せっかくJFEに入社したので、社会人野球のことも、もっと詳しく知りたいです!」

## Q 高校野球、プロ野球とも違う社会人野球って?

A 企業チームやクラブチームなど、アマチュアの社会人による硬式野球において、高校野球の甲子園大会に相当するのが、夏に東京ドームで行われる都市対抗野球大会。地区予選を勝ち抜いたチームが、それぞれの都市の代表として戦います。また、秋には京セラドーム大阪で行われる社会人野球日本選手権大会があります。

## Q JFE東日本硬式野球部ってどんなチーム?

A 都市対抗野球大会では2012年のベスト4を筆頭に、ベスト8も3回と実績のあるチーム。毎年、JFE、千葉市の代表として熱い試合を繰り広げています。

## Q どんな選手たちが所属しているの?

A 高校野球や大学野球で活躍した精鋭たちがスラリ。現横浜DeNAベイスターズの須田幸太投手をはじめ、JFE東日本からは多数のプロ野球選手を輩出しています。



## Q 選手の皆さんはどんな生活を送っているの?

A 蘇我にある寮で生活しています。午前には会社に出社し、午後は市原市にある犬成野球場で夕方5時、6時ごろまで練習を行います。土日は練習試合が多く組まれています。



## Q 今年のスローガンは?

A 「START〜頂への道〜」。大幅に若返ったチームが、全国制覇に向けて走り始めました。応援よろしくお祈りします!



## JFE東日本硬式野球部

1972年創部。都市対抗野球大会出場22回の名門。2003年からJFE東日本硬式野球部の名称で活動。本拠地は千葉市、練習場は千葉県市原市の犬成野球場(市原市犬成1019-1)。



JFE犬成野球場

この看板が  
球場入口の目印です



### 犬成野球場までのアクセス

(車) 千葉方面から 国道357号線と県道14号線を經由  
※駐車場完備(60台収容)

(鉄道・バス) JR内房線「浜野駅」から小湊バス「ロングウッドステーション」行乗車「滝口入口」下車、徒歩8分

試合はもちろん、練習の見学も自由になれますのでぜひ球場にお越しください。

# JFE東日本の

## 新しい伝統を作っていきたい

世代交代をしたばかりで、30人中14人が入団1、2年目という非常に若いチームです。都市対抗の予選では、昨年全国準優勝の日本通運(埼玉)などの強豪を倒さなければならぬのですが、何が起きるか分からないのが野球。一戦必勝を積み重ねれば、その先に優勝も見えてきます。社会人野球は一発勝負のトーナメント、そこにドラマがあるんです。プロ野球や高校野球のような派手さはありませんが、大の大人が泥まみれで勝つた負けたと泣く姿がたまらなく

「い」というコアなファンもいる。なかなか濃い世界なんです。選手には、「声出し」「全力疾走」「挨拶」「返事」「キャッチボール」など、当たり前の事こそしっかりとやろうと言いつつ聞かせています。これからどんどん強くなっていますよ。成長していくチームをリアルタイムで追いつけることができる最高のタイミング。グラウンドに足を運んでいただければ絶対に損はさせません。野球の面白さをお見せします！ぜひ応援をよろしくお願いします。



おち あい しげ のり  
**落合 成紀 監督**

2005年入社。現役時代は強打の外野手としてチームをけん引。2017年8月監督に就任。

# Q JFE東日本硬式野球部ならではの**魅力**とは？ 監督や選手としての**目標**も教えてください。

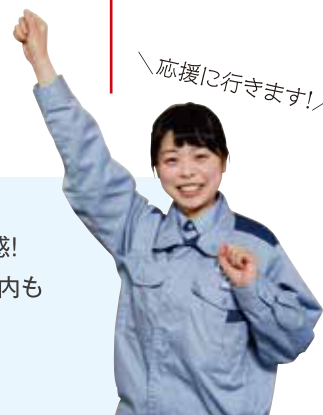


なか ぼやし のぶ あき  
**中林 伸陽 主将**

春の選抜で慶應義塾高を8強に導いた左腕。慶應義塾大を経て2010年入社。2017年8月より主将。

## 目標は都市対抗優勝 一つでも多く**勝って恩返し**を

「応援に行きます！」



若手が多いのでチームの雰囲気は限りなく明るいですね。ミーティングで「練習中にネガティブな言葉は吐かない」と全員で決めたので、苦しいときこそポジティブな言葉を掛けるようにしています。

社会人野球は自分やチームのためだけにやる野球ではないんです。野球部の存在意義は、活動を通して地域・会社を元気にすることだと思います。最高の環境で野球をさせてくれる会社への恩返しのが気持ちで、全力で戦っています。だからというわけではありませんが、社員皆さんには、ぜひ球場で試合を見

ていただきたいんです。以前、JFE スチール競走部の皆さんの活躍をテレビで観たのですが、自分の会社のロゴをつけて走る選手を応援するのがとてもうれしく、特別な感じがしたんです。そんな感動を皆さんにも味わっていただければ、僕たちも頑張ります。

何歳になっても発見があり飽きることがない、それが野球の面白さです。今後機会があればずっと、大好きな野球に携わっていきたい。そのために野球の知識はもちろん、人間的魅力も磨いていきたいと考えています。



### 取材を終えて…

野球観戦の醍醐味は、何とんでもスタンドで大声を出して仲間と応援する一体感！今年の夏は東京ドームのスタンドで応援できるといいな。チームが活躍すれば社内も活気づくので、ぜひ頑張ってほしいです。

応援そのものが  
イベントだ!

# JFE東日本硬式野球部・応援団ガイド

野球観戦で忘れてはならないのが、チームと客席を盛り上げてくれる応援団の存在。  
今シーズンはぜひ球場で応援団と一緒にJFEナインを応援してみませんか?

## 球場ならではの応援の楽しさ・魅力は?

プラスバンドの生演奏で行う応援は、高校野球に勝るとも劣らない迫力です。  
観客の皆さまと一緒に作り上げる大応援団。球場に来ていただければ一体感と感動を味わうことができます。

## JFE東日本ならではの応援の特徴は?

チャンス時の「JFEコール」です。観客と応援団が一体となり、球場を揺らすほどの声援を巻き起こします。うちわやスティックパルーンなどのグッズを使った応援も。ぜひ球場ならではの迫力を一緒に楽しみましょう!

## 応援団に入るには?

まずは応援団長の私までお気軽にご連絡ください(プラスバンドに興味がある方も同様)。連絡先:鉄粉部 齋藤(TEL043-262-4560)

応援団長の私が  
答えます!

JFE スチール(株)  
東日本製鉄所(千葉地区)  
鉄粉部  
さいとう まさ たか  
齋藤 正剛さん



今シーズンも観客の皆さまと応援団、  
プラスバンドでJFEナインを  
盛り上げていきます!



JFE東日本硬式野球部を応援しよう!

## 後援会入会のご案内

JFE東日本硬式野球部後援会では  
後援会会員を募集しております!

年会費 <個人>1口/1,200円 <法人>1口/10,000円

詳細につきましては下記までお問い合わせください

JFE東日本硬式野球部後援会事務局

(千葉地区) TEL/043-262-2655 FAX/043-262-2865

(京浜地区) TEL/044-322-1124 FAX/044-322-1502



会員  
特典

### 👍 来場ポイントを集めてオリジナルグッズをゲットしよう!

- 対象試合(会員証記載)を観戦すると1ポイント!
- 3ポイント集めると後援会オリジナルグッズをプレゼント!

### 👍 お弁当・飲料を提供します!

- 南関東大会の対企業戦で会員証を提示していただくとお弁当・飲料を提供します。

※ご入会いただくと「会員証」をお送りします。

## お便り・ご意見

「Back Net」では、皆さまからの感想やご意見・ご要望を募集しています。「こんな記事が読みたい」「あの選手の素顔は?」etc. …たくさんのお便りをお待ちしています。

お問い合わせはJFE東日本硬式野球部後援会事務局まで

TEL/043-262-2655 FAX/043-262-2865 E-mail/taku-fujiwara@jfe-steel.co.jp



編集・発行:JFE東日本硬式野球部後援会事務局 制作協力:りえぞん企画株式会社